

**“Education empowers people
and transforms lives. It is the key
to creating equitable, inclusive
and prosperous societies and
the building block of sustainable
development and lasting peace.”**

国連事務総長 潘基文

国連は、持続可能な開発のため教育の10年(DES2005-2014)を通じて、既存の教育の再構築の必要性を訴えてきました。持続可能な開発のための教育(ESD)は、人々が自身と自然・社会環境とのつながりをより深く理解する助けとなります。また、基本的な生活必需品を欠くことなく、皆が満ち足りた生活を送れるように個人とコミュニティが行動するための後押しとなっています。

国連大学サステナビリティ高等研究所(UNU-IAS)は、教育のカリキュラムと全ての社会セクターにESDを組み込むための研究と能力開発に取り組むべく、2003年にESDプログラムを立ち上げました。ProSPER.NetはESDプログラムの主要なイニシアティブのひとつです。

お問い合わせ
ProSPER.Net 事務局
prospernet@unu.edu
<http://prospernet.ias.unu.edu>

ProSPER.Netへの加盟は、持続可能な開発およびESDに関連した分野の大学院教育や研究を実施しているアジア太平洋地域の高等教育機関に開かれています。アジア太平洋地域外の高等教育機関は、協力会員としてProSPER.Netに加盟することができます。加盟に関しては、ProSPER.Net事務局(UNU-IAS)までお問い合わせください。



ProSPER.Net:
持続可能な開発の
ための教育(ESD)に
向けた学術ネットワーク



UNITED NATIONS
UNIVERSITY

UNU-IAS

Institute for the Advanced Study
of Sustainability

2014年10月

ProSPER.Net について



アジア太平洋環境大学院ネットワーク (Promotion of Sustainability in Postgraduate Education and Research: ProSPER.Net) は、大学院の講座やカリキュラムに持続可能な開発を取り入れることを目指すアジア太平洋地域の主要大学のネットワークです。環境破壊が急速に進むなか、ProSPER.Netは地球規模の課題に対応できる次世代のリーダーを育成しています。ProSPER.Netは、高等教育機関におけるサステナビリティの教授法を変えることで、未来のプロフェッショナルが多岐の分野にわたる問題に様々な角度から対処できるように取り組んでいます。

現在、アジア太平洋地域の32の高等教育機関がProSPER.Netに加盟し、持続可能な開発とその関連分野において優れた教育・研究プログラムを実施しています。ProSPER.Netメンバーは一丸となって、「広範囲にわたる持続可能な開発の課題に対し、研究・教育プログラムを含めた分野横断的な解決策を生み出す」という共通の目的に向けて活動しています。



ProSPER.Netメンバーは、高等教育の場に変革をもたらすことを目指し協働しています。ProSPER.Netを連携のプラットフォームとして利用することで、メンバーは持続可能な開発のための教育(ESD)に重点を置いて画期的な研究を推し進めています。

2008年の発足以来、ProSPER.Netは持続可能な開発を地域内のビジネススクールのカリキュラムに組み入れるのを助け、持続可能な開発に関する教育者と研究者へのトレーニングを行い、公共政策と持続可能な開発に関する大学院プログラムを立ち上げてきました。



若手研究者賞
ProSPER.Netは科学技術関連の情報製品やサービスを提供する大手学術出版社のエルゼビア社と提携し、2009年に持続可能な開発に関するプロスパーネット・スコーパス若手研究者賞を設立しました。この賞は、持続可能な開発の分野で目覚ましい貢献を果たした若手科学者に毎年授与され、個人や地域の社会福利の向上につながる最先端の研究を生かした取り組みを奨励しています。

授賞分野を毎年変えることで、持続可能な開発に関連する幅広い分野が対象となってきました。これまでエネルギー、農業、食糧安全保障、生物多様性、持続可能な開発のための情報通信技術など多岐にわたる分野が取り上げられてきました。



受賞者には、アレクサンダー・フォン・フンボルト財団より研究フェローシップが提供され、ドイツの研究機関と協力して研究プロジェクトに取り組む機会が与えられます。



若手研究者スクール
ProSPER.Netは大学院生を対象に毎年若手研究者スクールを開催し、持続可能な開発の基礎をなす広範囲な課題について深く学ぶ機会を設けています。このスクールは毎年新しいテーマのもと、ProSPER.Netメンバー大学のキャンパスで2週間にわたって集中的に開催されます。参加者は専門家による講義、現地調査、グループワークを通して持続可能な開発とその課題について理解を深めていきます。

参加者は共同でリサーチプロポーザルを作り、研究に必要なコミュニケーション能力向上のためのトレーニングを受けることができます。このユニークなプログラムを通じ、学生達は持続可能な開発への知識を深め、革新的な研究プロジェクトを立ち上げるためのツールと専門知識を身につけることができます。

革新的な研究プロジェクト
ProSPER.Netメンバーは、エンジニアリング、ビジネス、生物多様性、持続可能な消費と生産などの分野において共同研究を行っています。これらの研究プロジェクトの報告書、数々の事例研究や教材などの研究成果は、持続可能な開発の分野におけるアジア太平洋地域の取り組みの前進を示すものです。

ProSPER.Netプロジェクトは、持続可能な開発の課題を見据え、メンバーの異なる研究分野での強みや経験にもとづく専門知識を結びつけるという新たな発展段階に入りました。これによりProSPER.Netは、学際的な話し合いのプラットフォームとしての機能を果たすことができ、地域とそこに暮らす人々に影響をもたらす分野横断的な問題に対して、科学に基づいた対応策を考え、他の地域でも適応可能なモデルとなりうる政策を立案することができるのです。



リーダーシップ研修
教育や健康、平和など多様な問題の関連性を理解し、変化をもたらすことの出来る人材が、今世界的に求められています。こうした相互に関連する問題に立ち向かうためのアプローチは多岐にわたります。

ProSPER.Netのリーダーシップ・プログラムは、アカデミア、公務員、民間セクターと地域コミュニティが集まり、持続可能なパートナーシップの構築を図っています。異なる目標を調和させながら、コミュニティができるだけ広く恩恵を受けられるような社会発展のレベルを追求するというのも検討課題の一つです。リーダーシップ・プログラムは、持続可能な開発に携わる研究者と実践者のネットワークを拡大し、より持続可能でレジリエントなアジア太平洋地域を構築する一助となるパートナーシップを強化します。